

平成29年度事業計画

I 基本方針

日本経済、地域経済の一層の成長、発展を図っていくためには、本県産業の中枢をなす「ものづくり分野」を中心に、更に生産性を高めていくことが求められており、このためには、将来にわたってものづくり分野を支える若者の育成・確保が極めて重要であります。

多くのものづくり産業において「人材の育成・確保と技能継承」といった課題を抱える中、これまで一貫してものづくり人材の育成支援に取り組み、「産業首都あいち」の実現に向けてその一翼を担う当協会の役割、使命は、ますます高まっています。

平成29年度は、当協会の基幹事業である「技能検定事業」において、今後の産業の担い手である若者を対象とした、受検手数料の減免が後期から実施されることや、新しい外国人技能実習制度の施行に伴い予想される、随時3級受検者の増加といった新たな動向に適切に対応し、当該事業を円滑に運営するとともに、TWI監督者訓練を始めとした「教育訓練事業」を、企業・団体のニーズに即して着実に実施してまいります。

また、ものづくりマイスター制度が着実に浸透し、評価を得ている「若年技能者人材育成支援等事業（国委託事業）」では、ものづくりマイスター始め多くの熟練技能者の方々の協力を得ながら、若年技能者の育成や熟練技能の継承を継続的に支援するとともに、次代の愛知を担う子供たちのものづくりへの興味を高める取組みを、より積極的に行ってまいります。

更に、協会事業の円滑で安定した運営を図っていくため、事務の改善や、効率的・効果的な予算執行に不断に取り組み、財政基盤の強化・安定化にも努めながら、引き続き、愛知県始め関係機関との強固な連携のもと、ものづくり人材の育成支援、職業能力評価の普及、技能尊重気運の醸成等を、協会一丸となって推進してまいります。

II 事業の内容

第1 協会の管理運営

1 会議

- (1) 総会の開催（1回）
- (2) 理事会の開催（1回）
- (3) 参与会の開催（1回）
- (4) 事業所部会及び共同訓練部会の開催（3回・2回）

2 広報の実施

- (1) 協会会報「T&T」の作成配付（3回）
- (2) 協会ホームページの活用（事業の実施状況と各種情報提供）
 - ・技能検定などの各事業の実施状況
 - ・教育訓練事業などの受講者等募集案内
 - ・職業能力開発などの情報提供
 - ・技能五輪などの事業紹介 等

第2 職業能力開発の振興事業

1 促進事業

- (1) 第67回愛知県職業能力開発促進大会の開催
時 期 平成29年11月17日(金)
場 所 刈谷市総合文化センター
内 容 職業訓練・技能検定功労者表彰 他
- (2) 職業訓練指導員講習(48時間講習)の実施
時 期 第1回:平成29年7月の7日間
第2回:平成30年2月の7日間
場 所 愛知県職業訓練会館
受講者見込数 160人(80人×2回)

2 振興事業

- (1) 事業所や団体などが行う認定職業訓練の支援事業
- ア 訓練生文化・体育事業
 - a 文化事業
体験発表会・文化展(11月)、技能コンクール(平成30年2月)
 - b 体育事業
オリエンテーリング大会(5月)、体育大会(7月)
ソフトボール大会(9月)、駅伝大会(12月)
 - イ 職業訓練指導員等研修事業
 - a 職業訓練指導員等研修(6月、9月 3回)
 - b 職業訓練生合同学習(6月)
 - ウ その他
 - a 事業内職業訓練の指導・援助
 - b 普通課程訓練修了者の表彰
- (2) 次代を担うものづくり人材育成支援事業
- ア ものづくり人材を育成する指導者の資質向上支援(2職種15人)
 - イ 第55回技能五輪全国大会参加選手強化訓練の実施支援(40人)

第3 教育訓練事業

TWI 監督者訓練等各種講習会

種 別	回数(回)	受講者見込数(人)
監督者訓練・監督者訓練員養成講習	36	360
階層別訓練	35	560
機能別訓練	9	100
オーダーメイド講習	22	300
パソコン講習	54	340
計	156	1,660

第4 職業能力評価事業

1 技能検定試験

(1) 受検者見込数

一般 15,800人 基礎 6,700人 合計 22,500人

(2) 実施予定職種数・作業数

級 別		職種数(職種)	作業数(作業)
一 般	特 級	25	—
	1・2級	78	130
	3 級	32	41
	単一等級	8	9
基礎級		52	85

(3) フォローアップ講習等の実施

2 コンピュータサービス技能評価試験

ワープロ部門始め3部門 受験者見込数 60人

3 CADトレース技能審査試験（実施最終年度）

機械部門及び建築部門 受験者見込数 220人

4 ビジネス・キャリア検定試験

企業法務・総務分野始め8分野 受験者見込数 1,700人

第5 技能五輪推進事業

1 技能五輪愛知県大会（全国大会予選）の開催

実施職種 27職種

2 第55回技能五輪全国大会参加選手強化訓練の実施支援(再掲)

※第2-2-(2)-イ 次代を担うものづくり人材育成支援事業の一部として実施

3 第55回技能五輪全国大会愛知県選手団事務局の運営

愛知県選手団結団式の実施(10月～11月)等

〔 開催日程 平成29年11月24日(金)～11月27日(月) 〕
〔 競技会場 マロニエプラザ(栃木県宇都宮市)等 〕

4 第44回技能五輪国際大会愛知県選手の支援(隔年開催)

協会広報紙やホームページへの応援記事の掲載

〔 大会日程 平成29年10月14日(土)～10月19日(木) 〕
〔 大会場所 アブダビ(アラブ首長国連邦) 〕

5 技能五輪大会等に向けた指導者育成支援事業の実施(再掲)

※第2-2-(2)-ア 次代を担うものづくり人材育成支援事業の一部として実施

第6 愛知県職業訓練会館管理運営事業

認定職業訓練の場を提供するため愛知県が設置した「愛知県職業訓練会館」の管理及び運営の実施

第7 愛知職業能力開発サービスセンターの運営（国委託事業）

- 1 企業等への人材育成に関する情報提供、相談・援助サービスの実施
- 2 職業能力開発推進者選任調べの受付、同台帳の整備
- 3 職業能力開発推進者講習等の開催（2回）

第8 若年技能者人材育成支援等事業の実施（国委託事業）

- 1 ものづくりマイスターの活用
若年技能者への実技指導による技能の継承や後継者の育成
 - (1) 若年技能者の人材育成に係る相談・援助の実施
 - (2) ものづくりマイスターの派遣による実技指導の実施（3, 250人日）
 - (3) 「目指せマイスター」プロジェクト（1, 750人日）
 - (4) ITマスター制度の周知推進
- 2 ものづくりマイスターの認定・登録
 - (1) ものづくりマイスターの認定登録（30人）
 - (2) ものづくりマイスターへの指導技法等講習（3回）
- 3 地域における技能振興
 - (1) 技能五輪全国大会の予選の実施・援助
 - ア 技能五輪全国大会予選の実施（2職種）
 - イ 全国大会（技能五輪・若年者ものづくり競技大会）参加に係る支援
 - (2) ものづくりの魅力、技能者の持つ技能を伝えるための取組み
 - ア ものづくり体験フェア等のイベント開催
 - イ 熟練技能者の派遣による実技指導及びものづくり体験会の実施
 - ウ 技能伝承に取り組む企業の好事例発表会の実施
- 4 地方公共団体、経済団体等との連携会議の設置・運営
学識経験者、行政機関、経済団体等の関係者との会議の開催（2回）